

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17:30 ~ 18:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	4 人	0 人	9 人

前回の改善計画	・カンファレンスやミーティング等を定期開催し、情報共有の周知の場を持つ。 ・日々のケアに必要な情報共有出来るシステムを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングは定期での開催が出来るようになり、情報共有の周知の場は増えた ・日々のケアが必要な情報共有のシステム化は難航している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		6	1	2	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	2		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	6	1	1	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		4	4	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・多職種と意見交換し、お互いの立場でのかかわりを理解し、協力体制をとっている ・主観ではなく客観視し、多角的視野で物事をとらえ、根拠のある発言をしている ・出席できなかったときは議事録にて周知、共有 ・申し送りノートの活用 ・本人・家族のニーズから必要なサービスを選択・提案している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族の方の不安をあまり知れてはいない ・周知・共有したはずがされていない場合がある ・周知・共有情報が定着されない ・本人・家族のニーズから必要なサービスを提案してもニーズが変わってしまい、対応が追いつけないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ミーティングの定期開催を継続し情報の周知・定着を図る ・ミーティングとは別にカンファレンスの時間を持ち、更なる情報共有を図る	

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)			
------------------	--	-----	--------------------------------------	--	--	--

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋				
------------------------	--------------	-------------------------------	--	--	--	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4 人	3 人	2 人	9 人

前回の改善計画	・利用者対応に関するミーティングを増やし、情報共有を図る。 ・ご本人の目標を理解し、日々の関わりへ活かす。				
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者対応のミーティングは増えた ・ご本人の目標理解に関しては出来ているとはいえず、関わりへも活かせていない				

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	4		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	4		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	2	4	2	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	4	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・感染予防対策や病気や症状についてケアワーカー達へエビデンスを持って説明できている ・今ある機能を落とさぬように心掛けている ・「本人の目標」はミーティングなどで周知されている ・立場上、目標等は理解している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・検討事項がある利用者のミーティングはしているが、利用者一人ひとりの定期的なミーティング・評価ができていない ・「本人の目標」をはっきりとわかってますとは言えない ・ミーティングを増やせていない ・「本人の目標」を目指した日々の関わりはあまりできていない。 ・ミーティング等での振り返りができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者ひとりひとりへのカンファレンス・評価を定期的実施 ・「本人の目標」の周知	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
3. 日常生活の支援	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	2 人	0 人	9 人

前回の改善計画	・CW間でのコミュニケーションを多くとり、情報共有をする。 ・ミーティングを多くし、一人の気づきを共有出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・CW間でのコミュニケーションは増えていないが、情報の共有はされるようになった ・ミーティングに関しては定期となったが、気づきの共有が出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		7	2		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	6	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7	1		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		6	3		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・口頭での情報は自分の目で確認している ・自分はこう思うがあなたから見てどうかと、他者のとらえた感覚も大切に視野を広げている ・ミーティング以外でも言語化し、周知しようと努めている ・情報共有はできている (と思う) ・常に即時とは言い切れないが、支援はできている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフとして「こうあって欲しい」姿と、本人家族が望む姿とのギャップがある時、ジレンマを感じて立ち止まってしまう ・「以前の暮らし方」等の情報がとぼしい。また本人家族からの聞き取りが難しいケースが多い ・総じて足りない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・スタッフ間でのコミュニケーションを増やし、ケアの統一を図る ・スタッフ各々の気づきを言語化し、他者へ伝えることができるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
------------------	-----	--------------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋
---------------	--------------	-------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	4 人	4 人	9 人

前回の改善計画	・各利用者の生活状況及び地域との関わりを把握していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・把握しきれていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2	5	2	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		4	3	2	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	5	2	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			5	4	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご家族・本人との会話を大切にしている ・ヒヤリング等でこれまでのことを理解 ・本人と他者・家族との関係がたたれないように支援している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家での暮らしは把握できていない ・民生委員等の存在は知っているが把握はしきっていない ・人間関係までは理解していない ・地域との関わりがうすい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者ともっと関わりを持ち、利用者本人を理解するよう努める ・地域資源を利用できるようにするため、把握できるように努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
------------------	-----	--------------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋
----------------	--------------	-------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	4 人	1 人	9 人

前回の改善計画	・利用者についてのミーティングを実施していく
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者に特化したミーティングはあまり実施できていないが、ミーティング自体は増えている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	5	3	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1	2	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		6	2	1	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		5	1	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の変化を他者と共有し、最善と思う策を模索し、実施している ・ミーティングとまではいかないが情報の共有をしている ・自身が休み中の変化を知るようにしている ・その日の状態・ニーズに合わせてできるかぎり柔軟に支援している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源が活用できない ・本人のニーズが優先なのか、医療的ケアが優先なのか迷いが生じ、納得できないことがある ・日報に記録が少ない時がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者の変化に気付いた時点で情報共有し、ミーティング等を随時に実施	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
------------------	-----	--------------------------------------

6. 連携・協働	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋
----------	--------------	-------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	3 人	6 人	9 人

前回の改善計画	・コロナ対策をした上で、外部でのイベントや会議等へ積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・参加意欲はあるが、参加できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?		1		8	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?				9	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?				9	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			2	7	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その他のサービス機関とのミーティングは不定期ではあるが出来ている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・参加する機会がない ・①～④全て ・外部等の交流はできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・外部・地域でのイベント等の情報を収集し、参加していけるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
7. 運営	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	1 人	人	8 人	9 人

前回の改善計画	・地域と協働した取り組みが行えるように積極的に行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域と協働した取り組みに積極的な行動はできていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	4	2	2	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	2	3	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		2	3	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？			4	5	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スタッフ間での意見交換の場は設けており、率直な意見交換をしている ・ご意見・苦情があった時には即座に報告している ・建物の構造上の問題・ケアワーカーの質・医療的ケアの重症度等、管理者と議論できている（良い意味で腹を割って話しているため、後腐れなし）	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との協働 ・地域との関わりが持てていない ・地域と協働するためにどう取り組むべきかなど、声を上げていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域に必要とされる拠点になる様に、協働した取り組みを行っていく ・利用者・家族・介護者からの苦情などを積極的に運営に反映していく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施 日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	2 人	7 人	9 人

前回の改善計画	・職場内研修を出来る限り実施していく。 ・地域連絡会等外部との関わりを増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職場内（事業所内）での研修は不定期ではあるが少しずつ実施している ・地域連絡会等外部との関わりは増えていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		2	2	5	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	3	3	9
③	地域連絡会に参加していますか				9	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	3	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事故を防ぐためにその日その時のご利用者の状態や様子を把握すること ・リスクを予測し行動したり、リスクを避ける策をスタッフに伝え事故防止につとめている ・利用者に対する注意点は気を付けている ・自己研鑽している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修に参加する機会がない ・地域連絡会に参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域連絡会の情報を集め、参加していくよう努める ・事業所内の研修を不定期から定期開催へ	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5 年 12 月 11 日 (17 : 30 ~ 18 : 30)
9. 人権・プライバシー	メンバー (氏名)	足立・堀内・向笠・山本・清野 田邊・木村・開米・吉屋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	2 人	人	人	9 人

前回の改善計画	
・身体拘束・虐待等への理解を深め、対応に気をつける	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・身体拘束・虐待への理解・対応については周知、徹底できている	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	2	7			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	1	4	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	2	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・人権について十分配慮している ・虐待はしておらず、見ていない ・身体拘束・虐待について理解し、スタッフ間で確認合いしながら注意して対応 ・命令口調にならないよう気を付けている ・プライバシーは基本守っている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・仕切りがカーテンやパーテーションなので、一番良い状況とは言えない ・活用できていない ・排泄の事を他の人の前で話してしまうことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・成年後見制度の周知・理解を深める ・個人情報を適正管理できるように周知する	